

議会報告会の質疑に対する回答

『夏の暑さ対策について』

Q. 教育委員会が行った夏の暑さ対策に関するアンケート調査結果については、周辺の子どもたちに聞いた内容とは違っていたので、全員にきちんとアンケートをとって、その結果を公表して欲しい。

A. (下記のとおり)

夏の暑さ対策について<回答>

学校教育課

◆アンケートについて

「有意義であったか」と「継続すべきか」について、7月と9月にアンケート調査を実施しました。実施人数は次のとおりです。

7月 最終日、各校1クラスずつ対象に実施	(小6： 228人、中3： 110人)
9月 初 旬、各校各学年1クラス以上対象に実施	(小学：1,622人、中学：1,188人)
保護者	(小学：2,102人、中学：2102人)
教職員	137人
放課後児童クラブ	28人

◆結果の総括

7月は「有意義であったか」の問いに対して81%、「継続してほしいか」に対しては82%が「はい」と答えています。

9月は同じ内容に対して小学校72.3%、中学校39.6%が有意義、49.2%、31.3%が継続と答えました。

保護者については40.4%が有意義、39.0%が継続と答えました。

保護者の意見には、

- ・子どもとの時間が持てたので良かった。
- ・真夏の一日授業はきついで、今回のやり方で良い。

といった賛成意見もありましたが、

- ・兄弟で違う時間に下校してくることが不安。
- ・仕事の都合がつかない。
- ・1年生の子が暑い部屋に早く帰ってくることが不安。
- ・夏休みが短くなって、宿題や行事参加に支障が出た。

といった反対意見もありました。

これらの意見を踏まえ、教育委員会事務局として次の方針を持ちました。

- ◇暑いときの午後の授業を減らすことは子どもたちの健康を
考え必要であるので継続する。
- ◇実施期間を見直し、7月の午前授業開始や8月後半の2学期の始業
日を遅らせる。
- ◇小学校は一斉下校（全員）を考慮する。
- ◇中学校は部活動の時間を制限する。

この方針については、教育委員会において承認を得、校長会とともに検討を重ね、安全面についてさらに配慮し、保護者へ取組期間等をお知らせしたところです。

- * 7月14日（月）～18日（金）の5日間（給食あり）
午前は通常授業 午後 小学校は一斉下校
中学校は部活動（1時間半まで）
- * 8月28日（木）～29日（金）の2日間（給食あり）
午前は通常授業 午後 下校

このようにアンケート調査は、取組の改善を図ることを目的に行っています。賛成・反対の数が、そのまま実施の有無に反映するといったものではありません。

児童生徒の健康や、学習効率の向上に向けて、どんな配慮が必要なのか、どうすることが児童生徒のためになるか等々、検討するうえで、貴重な資料として十分活用することができました。

したがって、全員アンケート、全公開の必要性を感じていません。改善のための資料としては十分だったと考えています。